

## 1. はじめに

落ち葉が風に舞う季節となり、短かった秋も終わろうとしています。朝晩の冷え込みは日に日に厳しくなっています。10月はハロウィンのイベントなど様々なイベントがあり、アメリカらしさを感じることができた1ヶ月でした。

## 2. RHIT での生活

### 2.1. 履修科目

RHIT の学期は秋・冬・春・夏の4学期に分かれています。秋学期は9月から11月下旬までです。10月下旬となり、各授業のカリキュラムは3分の2程度進みました。時々分からない単語が出てくることがありますが、理解度は向上していると感じます。各科目の授業内容は以下の通りです。

- **Structural Mechanics I**

この構造力学の科目では、梁やトラスに関する剪断力やモーメント、変位などの計算方法を学んでいます。最近では、MASTAN2 というソフトを使用する授業もありました。基本的に授業中は基礎的な例題を解き、毎週出題される課題では応用問題を解いています。この課題が毎週レポート用紙15枚程度となります。他の科目でも課題があるため、計画的に取り組んでいます。

- **Soil Mechanics**

この土質力学の科目では写真1、2に示すように、グループに分かれて実験室で学外の堤防で採取してきた土の性質を分析しています。毎週異なった分析方法を用いて実験を行い、レポートにまとめています。実験以外にも講義があり、計算で土の分類や圧密沈下量を求める方法を学んでいます。



写真1 Lab 活動の様子

写真2 実験過程の様子

- **College English**

この英語の科目では、英語のリスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの全ての分野を学んでいます。特にリスニングは毎週難しい内容の課題が出されます。また、ライティングは毎週テーマが与えられ、A4用紙2ページ程度の文章を英語で作成するという内容です。一度提出して終わりではなく、添削して返却され、文法等を修正して再提出することができます。

### 2.2. バディシステム

交換留学生全員に、バディと呼ばれるサポートしてくれる現地の学生がいます。私のバディは、機械工学科の3年生です。彼はとても親切にしてくれ、週末は一緒に買い物や夕飯を食べに行っています。

### 2.3. 学食

学食はバイキングシステムになっています。写真3、4に示すように、好きなものを注文したり自分で取ったりすることができます。メニューはピザやパスタといったアメリカ料理が中心ですが、ご飯もあります。また、フルーツやデザートもあります。



写真3 学食の様子1



写真4 学食の様子2

### 2.4. Fall Break

10月上旬に秋休みと呼ばれる5連休がありました。私は、RHITの国際交流室のプログラムでインディアナポリスに行きました。インディアナポリスはインディアナ州の州都であり、もっとも大きな都市です。大学からは車で1時間程度の距離です。また、残りの休みはアメリカ人の友人とシカゴに行きました。シカゴまでは車で3時間程度です。写真5にシカゴの様子を示します。シカゴはアメリカ第三の経済都市であるため、高層ビルが多く建ち並んでいます。また、シカゴは建築の街とも呼ばれています。写真6に示すフランク・ロイド・ライトの自邸やシカゴ市内の建物を見ることができました。



写真5 シカゴ市内の様子



写真6 フランク・ロイド・ライトの自邸の様子

### 3. おわりに

RHITに到着してから早くも2ヶ月が経過しようとしています。光陰矢の如しという言葉がありますが、本当にその通りだと感じています。来月中旬には期末試験があり秋学期が終わります。また先週、冬学期の科目の履修を行いました。毎日課題に取り組む忙しい日々を過ごしていますが、アメリカでしかできないことに積極的に取り組んでいきたいと考えています。この冬は厳しいと聞いています。体調不良にならないようにしっかりと食事や睡眠を取りたいと思います。

以上で10月分の月例報告を終わります。